

第1回 八色の森ビエンナーレ2025

やいろ

美術館がはらっぱに ― 拡張する感性

出品作家

あいうえお順

青木 聖吾 / 阿部 英幸 / 池田 洸太 / 大嶋 彰 / 大友 洋司 / 岡谷 敦魚
小倉 ゆい / 柏田 彩子 / 木嶋 彰 / 木村 友香 / 清原 亮 / 工藤 礼二郎
後藤 拓朗 / 高田 研二郎 / 高柳 麻美子 / 新山 光隆 / 西島 直紀
野中 美里 / 広沢 仁 / 細川 憲一 / 室井 公美子 / 山内 賢二 / 山内 康嗣
山田 命佳 / 与那覇 大智

9/13

(土)

14:00

作品解説会

展示室を巡り、各作家がそれぞれ作品について語ります。

15:30

オープニングパーティー

出品作家に作品や美術について聞いてみましょう。

17:00

ドリンクなど用意します。参加費：500 円（高校生以下無料）

18:30

9/14

(日)

14:00

講演と対話の会

演題「芸術は地方を救えるか？」

講師：ヴィヴィアン佐藤

（アーティスト、ドラッグクイーン、映画評論家）

15:30

司会：大橋紀生（『美術手帖』元編集長）

9/28

(日)

※時間など詳細は美術館

までお問合せください。

ワークショップ

「鑑賞型哲学対話」（一般）

10/6

(月)

※時間など詳細は美術館

までお問合せください。

ワークショップ

「鑑賞型哲学対話」（園児・小中高高校生）

11/2

(日)

12:30

中高校生が解説する作品鑑賞会

14:00

ワークショップ

「鑑賞型哲学対話」（一般）

14:30

出品作家が多数参加して哲学対話に挑みます。

16:30

ファシリテーター：河野哲也（立教大学教授）ほか

11/3

(月・祝)

13:00

出品作家による車座シンポジウム

15:00

ファシリテーター：佐々 瞬（アーティスト）

一般の方
大募集！

共同展示

造形遊び展（園児・小中学生）

浦佐認定こども園 / 大空クラブ / 太陽クラブ /
ほっかキッズ / 後山小学校 / 大和中学校美術部 / ほか

※池田記念美術館を拠点に活動する地域おこし協力隊員と「八色の森ビエンナーレ」の実行委員及び応援作家が出前授業を実施。地元の園児と小中学生が制作した作品をプロの作家の作品と共同展示します。



美術館がはらっぱに ― 拡張する感性

「美術館がはらっぱに」というサブタイトルは、美術館がこれまでの既存のイメージから解放され、誰もが気軽に集い、交流できる開かれた場となることを意味しています。八色の森という自然豊かな舞台で、人々は自然に触れ、多様なアートと出会い、それぞれの感性を分かち合います。この自由な雰囲気こそが、「拡張する感性」へのきっかけを与えてくれます。予期せぬアートとの出会いや、人々との対話、そして自然との一体感は、私たちの固定観念を揺さぶり、新たな視点や感受性を呼び覚ましてくれるはずです。八色の森ビエンナーレは、アートを通じた様々な交流が生まれる場。原っぱのような開放感の中で、私たちはそれぞれの感性を広げ、世界をより豊かに理解する力を得られると信じています。

八色の森ビエンナーレ実行委員長 室井公美子

南魚沼市

池田記念美術館

<http://www.ikedart.jp>

TEL 025-780-4080 FAX 025-777-3815

〒949-7302 新潟県南魚沼市浦佐 5493-3 八色の森公園内

